



朝から大変でしたが、みんなが力を出し切って楽しい運動会になりました。



自らの目と心で学習した修学旅行の成果は土曜参観で発表します。



校内の風景: 図書室

図書室を入ったところに宮沢賢治の銀河鉄道の夜をイメージした模型があります。すべて図書ボランティアの皆さんの手作りで、特に宙に浮かぶ「銀河鉄道」は力作です。子どもたちもさわらないという約束を守って見とれています。

夏の制服、ポロシャツ併用について

10月になって冬服に変わる時期になりましたが、夏の試行期間中ポロシャツは好評でよく見かけました。名札で痛まないように工夫したポロシャツも出回っているようです。今年度の試行をふまえて、育友会でのアンケートも参考にして来年度からのポロシャツについて決定する予定です。

お知らせ

学校事務の市事務担当の尾田さんの代わりに新開さんが赴任しました。教育実習生だった清水さんは、県のディアーチャープログラムにより、週1回程度の実習を続けます。

11月のめあて「丈夫な体を作ろう」

11月はかけ足月間です。風邪に負けない丈夫な体を作るために毎日元気に走っています。体を鍛えることと共に大切なことは、うがい・手洗いです。もし、まだ習慣になっていないなら、今から心がけましょう。物事が習慣となるには100日かかると言われています。長いと感じるかもしれませんが、今日、明日と毎日毎日の積み重ねです。11月26日には小学生長距離走記録会が北大和グラウンドであります。出場する皆さん、ベスト記録を期待しています。また、12月も走り続けて来年1月に高山サイエンス一帯で行われる「生駒ふれあいマラソン」に出場してみませんか。

今月の言葉「ぼちぼちいこか」

先月は読書月間で、その前後の日の読書タイムには、先生たちは自分の受け持ち以外の学級で読み聞かせをします。今年私は、子どもたちがよく知っている「ぼちぼちいこか」を読みました。主人公は失敗ばかりしているけれどちっともめげずに、おおらかに生きています。そのドジさ加減は笑ってしまいがちですが、でもとてもほっとします。なぜか、高校時代、社会科の先生が授業中、読み聞かせ続けてくださった北杜夫の童話「さびしい王様」を思い出します。その先生のメッセージも「ぼちぼちいこか」だったのかも知れません。



去年ドングリなどの山の幸が不足して、熊が柿の木に上っていた妻の実家(京都府北部の村)の庭で、今年は、5cmモリアマガエルに出会いました。手足はアマガエルのような吸盤がありました。あまりにも鮮やかな緑色に驚きました。

おいしいシイの実 スダジイとマテバシイ



秋は実りの季節。どちらもシイの実で学校内にあります。左はスダジイで、から煎りするととてもおいしい実で、生駒山宝山寺の門前の店先に、煎ったギンナンとともに並んでいます。右はマテバシイで、おしりの部分がへっこんでいます。子どもたちから朝いっぱいもらいました。マテバシイは結構大きいドングリですが、塩ゆでするだけで食べられますよと教頭先生がゆがいてくれました。栗ほどまではいきませんが、一度お試しあれ。

シーバ(芝生)ちゃんニュース

芝生には、夏芝と冬芝があります。夏芝は秋になると枯れるので、10月に冬芝の種をまいて5月まで育てます。運動会では夏芝でしたが、芝生の養生で運動場使用を禁止した2週間後の地域ぐるみ運動会では冬芝が育ち始めていました。今では青々としています。夏芝も冬芝も、雨上がりで柔らかくなったときに踏まれると一番傷むので、スパイクは一年中使用を禁止しています。ご協力お願いします。